

平成29年度 小学校英語パイオニアプロジェクト

滋賀県教育委員会
幼小中教育課

資料2-4

English

目的

○小学校英語についての専科指導教員をプロジェクト実施校に配置することで、新学習指導要領での小学校英語教育の早期化および教科化に向けて、指導計画の作成や先進的な研究実践を行い、その成果を普及する。

現状

H30年度からの小学校英語先行実施を予定している県内小学校
99%

(H28先行実施見込み小学校数調査より)

複数日に渡って小学校英語指導力の向上研修をしている市町
32%

(H28英語教育実施状況調査より)

課題

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、全市町において、H30からの小学校英語の先行実施に向けた準備をする必要がある。

小学校英語に係る文部科学省の動き

H29.6 年間指導計画例(4学年分)
学習指導案例、児童冊子、指導書(5,6年)
研修用資料,を配付

H29.12 完成版発送(5,6年)

H30.1 学習指導事例、児童冊子、指導書(3,4年)配付

H30.3 完成版送付

連携事業

小中高系統的英語教育推進事業
英語教員スキルアップ事業
イングリッシュワープロジェクト

小学校英語パイオニアプロジェクト実施校連絡協議会

【主な役割】

- ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた小学校英語の実践についての協議・研修
- ・年間指導計画等の交流や検討

【開催回数】

- ・年間3回程度
- (小中高系統的英語教育推進事業授業研究会参加年10回)

【構成メンバー】

- ・大学教授、加配教員、市町教育委員会、県教育委員会 等

小学校英語専科指導加配教員 各市町に1名(計19名)

- ・市町の小学校英語教育の研究を推進する小学校に、小学校英語の指導力のある教員を配置

○新学習指導要領に対応した年間指導計画の作成
新学習指導要領の趣旨を踏まえた、年間指導計画等を作成し、学習指導や評価方法等の研究と検討

○他校のモデルとなる授業を研究開発
年4回程度の公開授業を行い、プロジェクト実施校の校内研修の活性化と在籍市町の小学校教員の指導力向上

○研究・研修
県教育委員会主催の授業研究会や研修会に参加し指導力を向上

プロジェクト実施校

- ・加配教員による公開授業を実施(年4回程度)
- ・校内研究の活性化

指導助言

県教育委員会

- ・指導主事等による加配教員や配置校への指導助言

市町内に普及

研修

普及

在籍市町の小学校

- ・モデル授業の公開
- ・授業改善に係る支援
- ・指導計画等の共有

全県に普及

- ・加配教員が開発した年間指導計画等を全県に公開

新学習指導要領に対応した指導計画の作成や授業実践 → 市町内の小学校にそれらを普及 → H30年度からの先行実施